令和５年４月

「高校数学入門」スクーリング　オリエンテーション

長　澤　武　夫

１　レポートの評価

（１）評価について

Ａ・・・十分理解できている。
Ｂ・・・一部不十分な部分がある。
Ｃ，Ｄ・・・努力を要する。
Ｅ・・・理解が不十分と判断される→再提出
（ただし観点別評価①～③はＡ～Ｃで評価する。）

（２）提出期限後１ヶ月以内の提出

※提出期限に遅れると観点③をＣとする。
Ｅ・・・観点別に見て理解が不十分と判断される→再提出

（３）提出期限後１ヶ月を過ぎての提出

合格しても，総合評価をＦとする。

※空欄があるとＺ（添削せずにそのまま返却，提出期限の延長はしない）となるので注意してください。
※提出期限に２回以上遅れると、遅れた日数が加算され、合計が１ヶ月を超えるとＦになります。

２　学習の方法

学校ホームページ（HP）の右上
”menu”の中の
“学習支援に関するお知らせ”
をタップしてください。

“学習支援に関するお知らせ”
→“通信制_数学”
→“高校数学入門”
→“レポートの解き方”

を参照してください。
それでも分からないときは，学校に電話するか，直接学校の職員室に来て質問をしてください。

http://seisho-tsushin.fku.ed.jp/Default2.aspx

＜レポート作成上の留意事項＞

① レポートは，単に答えを求めるだけが目的ではありません。教科書をきちんと理解できたかを確かめるためのものですので，教科書通りの途中式をかくようにしてください。

② 教科書とは違う解き方があったとしても，ここでは文部科学省の定める「学習指導要領」に準拠した教科書に沿って単位認定をするものですので，教科書の解答をなぞるように作成するようにしてください。

③ レポートを郵送する場合はホッチキスで留めますが，学校のレポートボックスに直接入れる場合はホッチキスで留めないで入れてください。ただし，返信用切手１５円分を必ず貼ってください。

④ 再提出になった場合は，間違えた解答を消して鉛筆で正しい解答を書くようにしてください。また，レポート以外の紙に書いて貼ったり，ペンで書いてはいけません。
※間違いを消していない場合は再提出とします。

⑤ 分からないときは，教科書や学校ＨＰの“レポートの解き方”を参考にしてください。それでも分からないときは，学校で直接質問するか，または電話で質問してください。

３ スクーリングの受け方（※２時間以上出席しないと単位修得出来ません）

① 始まりのチャイムが鳴り終わったら，教室に入ることができません。遅刻をしない様にしてください。

② 密を避けるため，教室（40 人）がいっぱいになったら，できるだけ次の授業を受けてください。
出席が難しいときは，視聴票を１枚（授業１時間分）だけもらうことが出来ます。

④ 教科書を持たない生徒は授業を受けることができません。また，授業中スマートフォン等を使用したり，音を鳴らした場合は途中退出していただきますので出席にはなりません。

⑤ 授業中居眠りをして，注意されても改善されない場合は途中退出していただきますので出席にはなりません。

⑥ 授業終了後，出席カードを提出してください。一人で２枚以上の出席カードを提出したり，他人の出席カードを提出する事は出来ません。その場合はきわめて重大な不正行為とみなされます。

⑦ 授業中，熱中症防止のため水分補給をする事は構いませんが，コップや缶コーヒーなど倒れるとこぼれるタイプの飲み物を机の上や床などに置く事は出来ません。ペットボトルや水筒で水分を取るようにしてください。飲み終わったら速やかにバッグの中にしまってください。

⑧ 授業中レポートを取り出したり，解いたりする事は出来ません。